



石巻赤十字看護専門学校

同窓会だより

第49号

2024年7月31日

発行所

石巻市蛇田字西道下71番地
石巻赤十字看護専門学校
同窓会

編集発行責任者

同窓会会長 金 愛子

印刷所 三和印刷所

ご挨拶

同窓会会長 金 愛子



夏の盛りとなりますが、会員の皆様にはお健やかにお過ごしのことと存じます。

本年元旦に発生した能登半島地震において被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。救護活動に当たられた赤十字救護班、ボランティア活動されている皆様に敬意を表します。日頃から、同窓会の事業に多大なご理解とご支援に感謝し、同窓会だより第49号を会員の皆様にお届け致します。

さる3月5日に石巻赤十字看護専門学校の令和5年度卒業式(第92回生)が挙行され、同窓会より祝辞と卒業記念品を贈呈しました。今年も新会員を迎えた41名は、全員が看護師国家試験に合格できました。後輩たちの活躍と母校の繁栄を願う同窓会としてもこの上ない喜びでございます。

同窓会総会を新型コロナウイルス感染症の拡大にて中止しておりましたが、昨年、石巻赤十字病院の災害医療研修センター講堂にて開催しました。総会では役員の改選がありまし

【ホームページ】での確認方法

「石巻赤十字看護専門学校」ホームページを検索
「卒業生の方へ」のページ
下「同窓会会報」よりご覧ください



令和6年5月6日

た。同窓会発足に尽力され、当初からお世話を頂きました今泉正子様はじめ5名の幹事が退任されました。併せて副会長の高橋純子様も退職されましたので、今年度から石巻赤十字病院看護部長伊藤恵美様に副会長に就いて頂きました。永きにわたり同窓会運営に貢献頂きましたことに心より感謝を申し上げます。

同窓会の運営には課題があり、各委員会で検討を進めております。これからも会員の皆様には、同窓会活動に関心をもつて頂きまして、忌憚のないご意見やご感想をお寄せ下さいませよう、どうぞよろしくお願い致します。

最後になりますが、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

「石巻赤十字病院看護部長
就任のご挨拶」

副会長 伊藤 恵美



この度、四月より石巻赤十字病院の看護部長に拝命いたしました伊藤恵美と申します。(本校卒57回生)もとより微力ではございますが、皆さんのお力添えのもと鋭意努力する所存です。

東日本大震災後、石巻赤十字看護専門学校は移転し、学びに必要な環境も整ったと思います。多くの看護学生が充実した学生時代を送れるようになったのではないのでしょうか。また、新型コロナウイルス感染症の流行を機にICTを活用した遠隔授業やWeb会議も日常となり、医療DXの推進を含め、医療・看護は、臨床の場だけでなく教育の場も目まぐるしい変化を遂げていると感じています。こうした中でも私たちは、赤十字精神である「人道」を礎に、継承すべき看護の知を伝えていく必要性があると考えています。

昨年、「赤十字の伝承と躍進」のテーマで赤十字看護学会を開催し、改めて赤十字組織の偉大さと誇りを感じました。一月一日に発生した能登半島地震におきまして、赤十字の結束力と行動力は誇れるものと捉えています。昨今、自然災害や紛争、新興感

● 住所変更受付方法 ●

同窓会事務局では、会員の皆様の住所変更等随時受付けております。多くの会員の皆様に同窓会や看護学校の様子をお伝えしたいと思いますので、ご一報いただければ幸いです。尚、メールでの連絡を受け付けております。

E-mail: dousoukai@ishinomaki.jrc.or.jp

● お知らせ ●

病院ボランティア募集しています。OGも活躍中!!
詳細は病院HPをご覧ください。
(お問い合わせ:
石巻赤十字病院 総務課病院ボランティア担当)

染症などいつ何が起るかわからない状況です。少子高齢化の進展や医療技術の進歩など外部環境は常に変化しています。地域の中核病院として私たち看護職員も柔軟に対応していかなければなりません。一人では何も成し遂げられないと思いますし、チームで成果を上げるためにも常にお互いを思いやり信頼できる看護を提供できる看護師を育成していきたいと考えます。今後も学校での基礎教育から病院での現場教育へと継続した教育システムを構築し、次世代を担う看護師の育成に看護専門学校と協働し尽力していく所存です。何卒、よろしくお願い申し上げます。

令和5年度同窓会
総会のご報告

常任幹事 渡辺 美枝



令和5年8月27日(日)
石巻赤十字病院災害医療研修センター講堂にて、令和

5年度同窓会総会が開催されました。コロナ禍のため4年ぶりの開催でしたが、病院では未だに感染対策が継続されているため来賓は呼びせず、参加できる会員が出席して行われました。
議長に選出された47回生佐々木幸枝様の進行により令和3年・4年度の庶務報告および会計報告が承認され、令和5年・6年度の事業計画案、予算案が可決されました。

各委員会からの審議事項として規則委員会より、役員の任期を1期3年・原則2期とすること、それに伴い隔年で開催していた総会を3年に1回の開催へ変更すること、役員選考委員会の設置について提案があり、反対意見なく承認されました。

さらに会報委員会より「同窓会だより」の発行頻度とお届け方法について再考の提案がありました。活発な意見交換が行われ「同窓会だより」については、今後も発行頻度・方法等の検討を重ねていくことになりました。決まり次第またご報告させていただきます。

総会終了後は、引き続き懇親会が行われるのが常ですが、今回は残念ながらここで散開となりました。

た。IT化・デジタル化の進歩により、同窓会の活動にも変革の波が到来していると感じる今回の総会でした。これからも、多くの会員の皆様と検討しながら、より良い同窓会活動を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「能登半島地震
救護活動について」

第81回生 高鷹 秀一



1月8日、夜勤を終え自宅で寝ていると、「明日から石川に行ってくれない。」と病棟師長より連絡が入りました。寝ぼけまなこのまま、初の救護派遣行きが決まりました。

石川県支部がある金沢駅周辺は地震の影響がほとんどなく、日常の風景でした。しかし半島は、幹線道路が崖崩れや崩落等により通



れず、また全国から復旧車両が押し寄せていたこともあり、あちこちで渋滞が発生していました。普段なら車で2時間半の距離に、この日は7時間もかかってしまいました。

派遣先の能登町での主な任務は避難所アクセスメントと巡回診療です。避難所の医療ニーズは感染症対策や内服薬の処方などで、フェーズは亜急性期に移行していました。

避難者は先の見えない避難所生活に疲弊している様子でしたが、それでも私たちに対し気丈に振る舞う姿が印象的でした。

沿岸部の津波浸水地域は、私が東日本大震災発災当時目の当たりにした石巻の惨状のまさにその状態でした。「あなたたちに比べたら大したことないから」避難者の一人は私にそう語ってくれました。「こんな辛い経験を繰り返さないために、私がやるべきことはまだまだたくさんある。」思いを新たに、石巻への帰路に就きました。



「学校生活について」

第93回生 中野 幹太



私は1学年の時から奉仕団として活動し、昨年度は奉仕団長を務めました。コロナウィルスの影響で実施することができなかった、夏の献血キャンペーンを数年ぶりに計画し、学生だけでなく他の奉仕団とも協力して実施できたことが1番思い出深いです。特別景品の買い出しや、夏祭りブースの準備・設営を行い、暑い中でしたが成功させることができました。奉仕団の活動を通して準備や報告・連絡・相談の大切さを学び、チームワークや積極性を育むことができました。それらを今後の実習や、就職後にも生かしていきたいと思います。

今年度は、6クールの各実習で看護の実践力や知識を高め、臨床で生かせるようにすること、国家試験合格を目指して日々勉強することを並行して行うことが必要になります。しかし、それだけではなく、これまで先輩方にたくさんお世話になったことを今度は後輩たちにしてあげられるよう、学生間の交流も大切にすることを心掛け、親しみを持ってもらえるような先輩になりたいと思います。

令和5年春の叙勲受章
おめでとーございます

・瑞宝双光章受章 第47回生

熊谷 恒子様

役名	氏名	回生
名誉会長	石橋 悟	
名誉会員	佐々木 康彦	
名誉会員	飯沼 一字	
名誉会員	金田 巖	
名誉会員	齋田 トキ子	12
会長	金 愛子	44
副会長	伊藤 恵美	57
副会長	菅原 よしえ	52
書記	後藤 梨衣	78
会計	遠藤 律子	48
会計	紺野 志保	67
会計	渡辺 美枝	58
常任幹事	八木 せい子	45
会計監事	千葉 みつ子	48
会計監事	森岡 薫	47
理事	佐々木 幸枝	47
理事	安倍 藤子	49
理事	渡邊 久子	50
理事	星 みゆき	54
理事	生 出 みどり	55
理事	澁谷 多佳子	55
理事	太田 宮城子	58
理事	橋本 千賀	62
理事	橋本 千賀	62
理事	斎藤 昌子	66
理事	堀内 由美	72
理事	佐藤 美幸	77
理事	荒木 彩華	81

石巻赤十字看護専門学校
同窓会役員

会 計 報 告

石巻赤十字看護専門学校同窓会

令和 5 年度（2023年度）決算書

1. 一般会計決算

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

<収 入>

△印減

項 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	4,075,821	4,075,821		
会 費	420,000	410,000	△10,000	
(内訳) 新入会員	420,000	410,000	△10,000	R5年度卒業生41名
雑収入	50	55	5	
(内訳) 預金利子	50	55	5	定期・普通預金利子
寄付金	0	0	0	
収入合計	4,495,871	4,485,876	△9,995	

<支 出>

項 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
会議費	300,000	216,625	△83,375	
(内訳) 役員会	100,000	50,890	△49,110	役員会打合せ(1),役員会(1),会計監査(1)等
総 会	200,000	165,735	△34,265	総会開催年度(集書代,案内状・集書印刷代 1380枚) 資料印刷紙代/役員日当(20名)/お茶代等(総会出席40名)
事業費	450,000	367,183	△82,817	
(内訳) 会報発行	250,000	232,044	△17,956	会報印刷(1,500部),封筒印刷・封入作業料等
委員会費	200,000	135,139	△64,861	発送料(1,246通:総会案内・返信葉書含む) 委員会会議費(活動回款);特別委員会20,000(0) 運営委員会 60,000(3) 規則委員会70,000(4) 会報委員会50,000(9)
会員福祉費	60,000	63,947	3,947	
(内訳) 慶弔費	60,000	63,947	3,947	祝電(5);R5年度入学式/宣誓式/卒業式・白寿のお祝い 瑞宝双光章受賞のお祝い、お悔み状(5),弔電(1),弔慰金(2) 秋篠看護師像への献花(総会開催日・お盆)等
学生費	34,000	18,040	△15,960	
(内訳) 記念品	30,000	18,040	△11,960	卒業記念品代(41名分同方会と折半)
交通費等	4,000	0	△4,000	会長式典来賓参列(入学式、卒業式) なし
需要費	30,000	11,329	△18,671	
通信費等	30,000	11,329	△18,671	文書発送切手,コピー用紙,プリンターインク等事務用品
予備費	3,621,871	0	0	
予備費	3,621,871	0	0	
支出合計	4,495,871	677,124	△3,818,747	

収入総額 ￥ 4,485,876 - 支出総額 ￥ 677,124 = 令和 6 年度への繰越金 ￥ 3,808,752

2. 別途会計決算

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

<収 入>

△印減

項 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	7,294,235	7,294,235	0	
(内訳) 同窓会名簿	508,135	508,135	0	
記念事業	6,786,100	6,786,100	0	
雑収入	80	189	109	
(内訳) 預金利子	80	189	109	定期・普通預金利子
寄付金	0	0	0	
収入合計	7,294,315	7,294,424	109	

<支 出>

項 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
同窓会名簿	0	0	0	同窓会名簿活動無し
事業費	10,000	0	△10,000	
新校舎記念事業	0	0	0	
委員会費	10,000	0	△10,000	
予備費	7,284,315	0	△7,284,315	
予備費	7,284,315	0	△7,284,315	
支出合計	7,294,315	0	△7,294,315	

収入総額 ￥ 7,294,424 - 支出総額 ￥ 0 = 令和 6 年度への繰越金 ￥ 7,294,424

会計監査報告

令和 5 年度の会計監査の結果、
出納簿、貯金通帳、領収書等正確に処理されていることを証明致します。

令和6年5月17日

会計監事

氏 名

ハ木 せい子



氏 名

千葉 みつ子



「新会員になって」
第92回生 新関 まなつ



この度石巻赤十字看護専門学校を卒業し、4月から新会員となり、仙台台赤十字病院で勤務させていただきます。

新社会人となり、看護師として勤務し、約一カ月が経ちました。私は外科病棟に配属され、日々看護業務や看護技術を覚えていき、独り立ちできるような毎日励んでおります。病棟での勤務当初は、新しい見慣れない環境で勤務をしていくかなければいけないということに不安がありました。そのような中、日々先輩方が私の分からないことに、優しく対応してくださり、徐々に新しい環境にも慣れてきました。しかし、まだ看護師としての業務や患者さんのケアを行うことには慣れていない状況です。私は何か新しいことを覚えることに時間がかかりやすいため、いつになつたら私は先輩方のように行動することができるようになる不安があります。このような不安を払拭することができるよう、先輩方や同期の人たちに自分の分からないことや自分の気持ちを相談し、周囲の人々と協力しながら仕事に励んでいきたいと思っています。また、自分自身で新しいことを積極的に学んでいきたいと思っています。今、看護師として仕事をしてく中で、看護学校で学んできたことや実践してきたことがとても大切であったと実感しています。そこで、これまで学んできたことを活かし、人々に対して思いやりを

もち日々一生懸命努力していこう
と思います。

卒業生の主な進路

〈就職〉

- 石巻赤十字病院 ●仙台赤十字病院
- 大森赤十字病院
- 横浜市立みなと赤十字病院
- 日本赤十字社愛知医療センター
- 名古屋第二病院
- 武蔵野赤十字病院 ●大崎市民病院
- 栗原市立栗原中央病院
- みやぎ県南中核病院 ●上福岡総合病院
- イムス板橋リハビリテーション病院

〈進学〉

- 仙台医療センター附属仙台看護助産学校

新会員名簿

千吉遊眞日中千高高鈴下佐咲氣加梶岩石阿阿相	葉田佐壁野谷葉橋橋木窪藤間田藤原渕井部部澤	人夏有美汐あ愛芽紗都彩紅澄瑚祥まひる玲光希	終乃紗咲音かり生依菜花音乃雪生那奈来美
渡吉門鉦新千高高鈴鈴佐佐後加香大伊安阿阿	辺田間建建関葉橋橋木木藤藤藤藤森藤藤部部巴	美衣彩羽新千高高鈴鈴佐佐後加香大伊安阿阿	空李寧南関葉橋橋木木藤藤藤藤森藤藤部部巴



物故会員

お悔やみ申し上げます。
令和5年4月〜令和6年3月

24	24	22	19	17	16	16	15	14	14	13	12	10	10	9	9	6
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生	生
木	門	佐	須	高	佐	渡	藤	金	阿	野	今	小	及	内	石	安
村	脇	藤	田	橋	藤	辺	井	子	部	沢	野	林	川	山	内	井
保	豊	和	茂	と	く	栄	秋	ツ	照	ト	キ	さ	イ	キ	秀	と
子	子	子	子	え	子	子	子	子	ミ	エ	だ	子	子	子	子	子
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

編集後記

今年度も同窓会だより(第49号)を会員の皆様のお手元にお届けできました。この機会に、同窓会だよりを会員の皆様へお届けることを、今年度も頑張ります。コロナ禍で一変した私たちの生活も5年の時を経たように、日常を取り戻すことができました。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

昨年8月には、令和元年以来の同窓会総会を開催することもできました。時代の流れに即し、これを活用した新しい同窓会の仕組みなどについても話し合いました。また、本会報では、同窓生の活躍と近況、在校生の様子を掲載させていただき、在校生として大変誇らしくあり、嬉しく思います。発行に際しましては、協力いただきました皆様、心より感謝申し上げます。最後に、同窓会が発展いたしますよう、会員皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。